

特定非営利活動法人
バイオマス北海道

平成 30 年度
通常総会議案書



バイオマス
北海道

日時：平成30年4月26日（木）

場所：北海道大学百年記念会館 大会議室

特定非営利活動法人バイオマス北海道

平成 30 年度総会 議事次第

1. 理事長挨拶
2. 来賓ご挨拶 北海道 環境生活部 環境局 気候変動対策課
地域資源活用グループ 主幹 北 創 様
3. 議事
 - ① 議長選任
 - ② 総会出席者・委任状取りまとめの報告
 - ③ 審議
 - ・ 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告および決算
 - ・ 第 2 号議案 平成 30 年度事業計画および予算
 - ④ 議長退任

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告および決算

参考様式(法第 28 条第 1 項関係)

平成 29 年度の事業報告書
平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人バイオマス北海道

1 事業の成果

当法人の活動目的を達成するため、下記事業を中心に実施した。

- (1) バイオマス利活用を推進するための普及・啓発事業
- (2) バイオマス利活用を推進するための研究開発事業

2 事業の実施に関する事項

- (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
バイオマス利 活用を推進す るための普 及・啓発事業	○バイオマス利活用講座の開催 第1回	(A) 平成29年 9月1日(金) (B) 空知総合振興局 庁舎(岩見沢市) (C) 2人	(D) 道内市町村 担当者、関係団 体等 (E) 31名	16
	第2回	(A) 平成29年 11月29日(水) (B) 北海道大学(札幌 市) (C) 3人	(D) 道内市町村 担当者、関係団 体等 (E) 45名	
	○HP運営	(A) 平成29年4月1日 ～平成30年3月31 日まで (B) 北海道大学 大学院工学研究院 (札幌市) (C) 5人	(D) 会員 (E) 50名	5

バイオマス利 活用を推進す るための研究 開発事業	○市町村との共同研究		(D) 当別町	114
	当別町バイオマス事業支援 当別町機構再編に伴う打合せ	(A) 平成29年6月8日 (B) 当別町役場（当別町） (C) 2人		
	ごみ組成調査実施に向けた 勉強会	(A) 平成29年12月1日 (B) 北海道大学（札幌市） (C) 2人		
	ごみ組成現地調査	(A) 平成30年2月20日 (B) 北石狩衛生センター（石狩市） (C) 1人		
	組成ごみ性状分析	(A) 平成30年2月21日 ～3月9日 (B) 北海道大学（札幌市） (C) 1人		
	○バイオマスカフェの開催 第1回 ～ 第4回	(A) 平成29年9月～平成30年3月 (B) 北海道大学大学院工学研究院（札幌市） (C) 16人	(D) 会員 (E) 述べ54名	24
	○会員研修 (1) 施設視察会の開催	(A) 平成29年9月27日 (B) 道内施設 (C) 4人	(D) 会員・北大学生 (E) 25名	100
	(2) 市内外セミナーへの派遣 ・持続可能なバイオマスエネルギー事業の実現に向けて	(A) 平成29年11月1日 (B) TKP札幌カンファレンスセンター（札幌市） (C) 3人		93
	・平成29年度木質バイオマス資源活用促進事業「林地未利用材集荷システム実証事業に伴う現地検討会」	(A) 平成29年12月13日 (B) 勇払郡安平町早来新栄 (C) 3人		

	<p>・農林水産省北海道農政事務所「平成30年度食料産業・6次産業化交付金説明会」</p> <p>・バイオガスで興す地域作りセミナー</p> <p>・循環・エネルギー技術システム分野 第5回セミナー ・循環・エネルギー技術システム分野 第2回シンポジウム ・循環・エネルギー技術システム分野 第6回セミナー ・循環・エネルギー技術システム分野 第7回セミナー</p> <p>(3) 講師派遣 ・北海道・環境の未来育成事業 (主催：北海道)</p>	<p>(A) 平成30年1月30日 (B) 札幌国際ビル (札幌市) (C) 3人</p> <p>(A) 平成30年2月15日 (B) 北大学術交流会館 (札幌市) (C) 3人</p> <p>(A) 平成29年6月～平成30年2月 (B) 北海道大学 (札幌市)・全国町村会館 (東京都) (C) 3人</p> <p>(A) 平成30年2月17日 (B) 札幌市 (C) 3人</p>	<p>(D) 市町村担当者、関連事業者、一般国民など (E) 82人 (延べ派遣人数)</p> <p>(D) 道民</p>	0
<p>その他バイオマス利活用を推進するために必要と認められる事業</p>	<p>○北海道バイオマスネットワーク会議との連携</p> <p>北海道バイオマスネットワーク会議 事例報告・検討会での報告</p> <p>○後援</p> <p>・循環・エネルギー技術システム分野 第5回セミナー ・循環・エネルギー技術システム分野 第2回シンポジウム ・循環・エネルギー技術システム分野 第6回セミナー ・循環・エネルギー技術システム分野 第7回セミナー</p>	<p>(A) 平成29年7月27日 (B) 北海道自治労会館 (札幌市) (C) 1人</p> <p>(A) 平成29年6月～平成30年2月 (B) 北海道大学 (札幌市)・全国町村会館 (東京都) (C) 3人</p>	<p>(D) 北海道バイオマスネットワーク会議会員など</p> <p>(D) 市町村担当者、関連事業者、一般国民など (E) 延べ 488人</p>	0

(2) その他の事業

なし

H29年度 NPOバイオマス北海道 活動一覧

I. 会議等

1. 総会の開催

日時 平成28年4月25日（火）

場所 北海道大学構内 学術交流会館

2. 理事会の開催

第1回 日時 平成29年4月12日（水）事務局

第2回 日時 平成29年5月12日（金）事務局

3. 運営・活動方針検討委員会の開催

企画検討会 日時 平成29年5月20日（金）事務局

4. 北海道バイオマスネットワーク会議との連携

・平成29年7月27日 総会、事例報告・検討会

・平成30年2月16日 北海道バイオマスネットワークフォーラム2018

II. 事業の実施

1. バイオマス利活用を推進するための普及・啓発事業

(1) 地域を創るバイオマス利活用講座2017

第1回 平成29年9月1日(金)13:30～15:30

空知総合振興局庁舎4階講堂 （参加者31名）

「地域におけるバイオマス利活用とその意義」

佐藤昌宏（NPOバイオマス北海道理事、北海道大学助教）

北海道（環境生活部環境局循環型社会推進課）と共催で実施

第2回 11月29日(水)13:30～17:00 北海道大学工学部703F17棟 （参加者45名）

1. SDGsが私たちに教えてくれること

大崎美佳 氏（環境省 北海道環境パートナーシップオフィス）

2. 総論～バイオマス利活用～

佐藤昌宏 氏（NPOバイオマス北海道理事、北海道大学助教）

3. 家畜ふん尿を対象としたメタン発酵消化液の利活用について

木村義彰 氏（北海道総合研究機構 中央農業試験場 研究主幹）

4. 北海道内の下水道汚泥の有効利用に関して

吉田顕士 氏（北海道建設部まちづくり局都市環境課下水道グループ主査）

5. バイオマス産業都市構想と国の支援策

奥峪修司 氏（農林水産省 北海道農政事務所

生産経営産業部事業支援課 課長補佐）

反省点・改善点

- 計画よりも実施回数が少なかった。原因は、講演者がなかなか決まらず、日程がずれ込んだことにある。
- テーマを決めてから講演者を選定したが、講演者のリストアップを行い、講演者に従ってテーマを決めたほうが良かったと思う。講演者のリストアップに、理事の方々にご協力いただきたい。
- 講演者選定を容易にするため、総論のように講演のタイトルは固定で、内容を毎年更新するようなものがあるのも良いのではないか。
- 今年度は初めて、北大以外に講師を派遣して実施した。出席者が一定数あったが、参加者を集めるのに苦労した。テーマ設定も含めて、地域のニーズに合わせる必要があると思う。例えば、廃棄物処理関係の施設更新がある自治体向けに、バイオマス利活用の講演、啓蒙を行うなど。

2. バイオマス利活用を推進するための研究開発事業

(1) 市町村との共同研究

当別町が行うバイオマス利活用事業について支援

実施概要

- ・当別町機構再編に伴う打合せ 平成29年6月8日（佐藤、藤田、当別町） 於：当別町
- ・ごみ組成調査実施に向けた勉強会 平成29年12月1日
燃やせるごみ組成調査の計画及び実施への助言（佐藤、藤田、当別町職員、町民有志、北海道） 於：北海道大学
- ・燃やせるごみ組成調査 平成30年2月20日 現場での指導（佐藤） 於：北石狩衛生センター
- ・組成ごみの性状分析（受託） 平成30年2月21日～3月9日（佐藤・学生2人） 於：北海道大学

評価

当別町が廃棄物系バイオマスの利活用を考える上で必要となるごみ組成及び性状の把握を支援することができ、今後の利活用の展開に繋がる一歩となった。

(2) バイオマスカフェ

①実施結果

- ・第1回：平成29年9月1日（金）16:00~17:15（北大工学部 MC311教室）
話題「国内最大級バイオマス発電所プロジェクトin北海道」
スピーカー：堀内奎井子さん 参加者：9人
- ・第2回：平成29年10月29日（水）16:00~17:15（北大工学部材料化学棟311教室）
話題「思えばなぜにこんなにもバイオマス
～これまで関わってきたバイオマス関連業務のご紹介～」
話人：八村幸一さん 参加者：16人（会員以外含む）

- 第3回：平成30年1月10日（水）15:30~17:15（北大工学部材料化学棟311教室）
 話題「自治体におけるバイオマス導入の体験談」
 話人：岩原 榮さん 参加者：17人
- 第4回：平成30年3月6日（水）15:30~17:15（北大工学部材料化学棟311教室）
 話題「下水道とバイオマス
 ~札幌市の下水汚泥の処理の変遷と今後の可能性について」
 話人：坂田和則さん 参加者：12人

②評価・反省点

- 年4回の計画に対し4回実施できたが、一部講師依頼に時間を要したため、開催の案内が遅れる（案内は1ヶ月前を目標）などの不手際があった。
- 第1回と第2回は意見交換の時間が足りなく、途中で打ち切る形となった。
- 第2回は、講師及び参加者を非会員までに対象を広げる開催としたが、講師を含めた非会員の出席者は3名であった。もう少し外部の方の出席を期待したので、募集方法等に工夫が必要であったと考える（外部への案内はバイオマスネットワーク会議のメールマガジン）。
- 昨年度を含め、出席者メンバーが固定化している傾向があり、他の会員の出席が望まれる。一方で出席者の実績が15名前後であるが、これ以上出席者が増えると全員参加の意見交換ができないことから、出席者の目標数には検討が必要であるとする。
- バイオマスカフェという名のもとで軟らかい雰囲気の間を作るはずであったが、硬いイメージを持ったとの意見もあった。
- 発注者、施工者、一般のそれぞれ立場の方の出席により、多様でざっくばらんな意見交換がなされており、十分に開催の目的が果たされていると考える。
- 餅つき大会との同時開催は大変好評であったことから、過去最大の17人の出席があった。

③改善点

- 出席者が固定化していることから、予め1年間の開催日を決定することも検討する。
- 講師はできる限り年度当初に決定し、テーマを含めた早めの案内を行う。
- 開催時間を1時間15分から1時間45分とする（第3回、4回で既に実施）。またはそれ以上の時間も検討する。
- 非会員向けの開催では、非会員の出席者人数を増やすための方法を検討する（バイオマスネットワーク会議のメールマガジン以外での広報）。
- さらに軟らかい場の雰囲気作りの工夫を行う。

（3）会員研修

視察会

今回の施設視察会は、9月30日（土）に①北海道衛生工業(株)恵庭工場 ②(有)余湖農園 ③(株)町村農場 ④当別町道の駅の近隣4施設を視察しました。参加者は北大工学部の学生を含め25名でした。

1. 参加者の中から来年度も是非企画してほしいとの意見もありますので、来年度も継続したいと考えます。企画化に際し、当NPOの会員皆様より希望する施設先及び情報を早期に集約し、楽しく有意義な企画を提案したいと考えます。

2. 今年度も北大工学部学生の参加も積極的に歓迎し、施設視察の報告書を新鮮

な目で感じたものを提出して頂ければ、今後のNPOの活動に生かして行けると考えます。

市内外開催セミナーへの派遣

- ・「持続可能なバイオマスエネルギー事業の実現に向けて」
日時：平成29年11月1日
於：TKP札幌カファルスセンター
主催：みずほ情報総研（株）
 - ・平成29年度木質バイオマス資源活用促進事業「林地未利用材集荷システム実証事業に伴う現地検討会」
日時：平成29年12月13日
於：勇払郡安平町早来新栄
主催：（株）森林環境リアライズ
 - ・「平成30年度食料産業・6次産業化交付金説明会」
日時：平成30年1月30日
於：札幌国際ビル
主催：農林水産省北海道農政事務所
 - ・バイオガスで興す地域作りセミナー
日時：平成30年2月15日
於：北大学術交流会館
主催：（財）北海道再生可能エネルギー進行機構
- (以下は北大のセミナー)
- ・循環・エネルギー技術システム分野 第5回セミナー
日時：平成29年6月23日
於：北大学術交流会館
主催：北大大学院工学研究院 循環・エネルギー技術システム分野
 - ・循環・エネルギー技術システム分野 第2回シンポジウム
日時：平成29年8月25日
於：全国町村会館（東京都千代田区）
主催：北大大学院工学研究院 循環・エネルギー技術システム分野
 - ・循環・エネルギー技術システム分野 第6回セミナー
日時：平成29年11月22日
於：北大学術交流会館
主催：北大大学院工学研究院 循環・エネルギー技術システム分野
 - ・循環・エネルギー技術システム分野 第7回セミナー
日時：平成30年2月16日
於：北大学術交流会館
主催：北大大学院工学研究院 循環・エネルギー技術システム分野

講師派遣

「北海道・環境の未来育成事業」

日時：平成30年2月17日 於：北海道建設会館 主催：北海道

実施者：渡部和正

講演：「リサイクルの過去とこれから」

3. その他バイオマス利活用を推進するために必要と認められる事業

北海道バイオマスネットワーク会議との連携

北海道バイオマスネットワーク会議 事例報告・検討会での報告

日時：平成29年7月27日 於：北海道自治労会館

主催：北海道バイオマスネットワーク会議

実施者：藤田哲男

後援

- 平成29年6月23日 北海道大学寄附分野 循環・I初キ[®]-技術システム分野 第5回セミナー
(北海道大学 学術交流会館 講堂)
「住民参加によるリデュースとリサイクルー生ごみへの対策と意義ー」129名
- 平成29年8月25日 北海道大学寄附分野 循環・I初キ[®]-技術システム分野 第2回シンポジウム
(全国町村会館(東京都千代田区))
「地域活性化のバイオマスエネルギー」101名
- 平成29年11月22日 北海道大学寄附分野 循環・I初キ[®]-技術システム分野 第6回セミナー
(北海道大学 学術交流会館 講堂)
「バイオガスシステム事業展開のための新たな技術」116名
- 平成30年2月16日 北海道大学寄附分野 循環・I初キ[®]-技術システム分野 第7回セミナー・
北海道バイオマスネットワーク・フォーラム2018
(北海道大学 学術交流会館 講堂)
142名

H29 年度 活動計算書
H29年4月1日からH30年3月31日まで

特定非営利活動法人 バイオマス北海道
(単位：円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費			
フェロー個人会員会費 (14人)	70,000		70,000
一般個人会員会費 (14人)	28,000		28,000
企業・団体会員 (14企業・団体)	420,000		420,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
3. 受取助成金等			
受取助成金等	0		0
4. 事業収益			
事業収益等	0		0
5. その他収益			
受取利息	17	0	17
経常収益計	518,017	0	518,017
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		0
人件費計	0	0	0
(2) その他の経費			
謝金	114,350		114,350
旅費交通費	13,705		13,705
借料	74,520		74,520
負担金	83,000		83,000
会議費	56,978		56,978
予備費	3,546		3,546
その他経費計	346,099	0	346,099
事業費計	346,099	0	346,099
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	212,100		212,100
人件費計	212,100	0	212,100
(2) その他の経費			
備品・消耗品費	8,273		8,273
交通費	29,620		29,620
通信費	8,479		8,479
会議費	4,000		4,000
予備費	693		693
その他の経費計	51,065	0	51,065
管理費計	263,165	0	263,165
経常費用計	609,264	0	609,264
当期経常増減額	△ 91,247	0	△ 91,247
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
未収会費償却	0		0
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 91,247	0	△ 91,247
前期繰越正味財産額	1,859,733	0	1,859,733
次期繰越正味財産額	1,768,486	0	1,768,486

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

	特定非営利活動に係る事業			その他の事業		事業部門計	管理部門	合計
	普及啓発・事業	研究開発事業	その他必要と認められる事業	受託事業	支援等の事業			
I 経常収益								
1. 受取会費						0	518,000	518,000
2. 受取寄付金						0	0	0
5. その他収益						0	17	17
経常収益計	0	0	0	0	0	0	518,017	518,017
II 経常費用								
1. 事業費								
(1) 人件費								
給料手当	0	0				0		0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
謝金	7,350	107,000				114,350		114,350
旅費交通費	5,085	8,620				13,705		13,705
借料		74,520				74,520		74,520
負担金		83,000				83,000		83,000
会議費	2,850	54,128				56,978		56,978
予備費	250	3,296				3,546		3,546
その他経費計	15,535	330,564	0	0	0	346,099	0	346,099
事業費計	15,535	330,564	0	0	0	346,099	0	346,099
2. 管理費								
(1) 人件費								
給料手当						0	212,100	212,100
人件費計	0	0	0	0	0	0	212,100	212,100
(2) その他経費								
備品・消耗品費						0	8,273	8,273
交通費						0	29,620	29,620
通信費						0	8,479	8,479
会議費						0	4,000	4,000
雑費						0	693	693
その他経費計	0	0	0	0	0	0	51,065	51,065
管理費計	0	0	0	0	0	0	263,165	263,165
経常費用計	15,535	330,564	0	0	0	346,099	263,165	609,264
当期経常増減額	△ 15,535	△ 330,564	0	0	0	△ 346,099	254,852	△ 91,247

H29年度 財産目録
H30年3月31日現在

特定非営利活動法人 バイオマス北海道
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
銀行普通預金	1,778,486		
未収金			
未収金費	0		
流動資産合計		1,778,486	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,778,486
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0		
預り金	10,000		
流動負債合計		10,000	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			10,000
正味財産			1,768,486

H29年度 貸借対照表
H30年3月31日現在

特定非営利活動法人 バイオマス北海道
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,778,486		
流動資産合計		1,778,486	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,778,486
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	10,000		
流動負債合計		10,000	
2. 固定負債			
該当無し	0		
固定負債合計		0	
負債合計			10,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,859,733	
当期正味財産増減額		△ 91,247	
正味財産合計			1,768,486
負債及び正味財産合計			1,778,486

会計監査報告書

特定非営利活動法人バイオマス北海道定款第15条6項に基づき、本法人の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの収支決算につき関係書類、帳簿の監査を行った結果、会計報告は適正であると認める。

平成30年4月3日

特定非営利活動法人バイオマス北海道

監事

角田 明彦



第2号議案 平成30年度事業計画および予算

平成30年度事業計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人バイオマス北海道

1 事業実施の方針

- (1) バイオマス利活用を推進するための普及・啓発事業
- (2) バイオマス利活用を推進するための研究開発事業
- (3) その他バイオマス利活用を推進するために必要と認められる事業

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 月日	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出 見込額 (千円)
バイオマス 利活用を推 進するた めの普及・啓 発事業	○バイオマス利活用講座の開催	平成30年4月1日 ～平成31年3月31 日まで	札幌市内2回 道内他市町村2回	20名	道内市町村担 当者、関係団体等 200名	150
	○メルマガの発行	平成30年4月1日 ～平成31年3月31 日まで	北海道大学大学大 学院工学研究院 (札幌市)	12名	本NPO会員50名	0
バイオマス 利活用を推 進するた めの研究開発 事業	○市町村との共同研究	平成30年4月1日 ～平成31年3月31 日まで	道内他市町村2か 所程度	10名	道内市町村担 当者 等 30名	100
	○バイオマスカフェの 開催(4回)	平成30年4月1日 ～平成31年3月31 日まで	北海道大学大学大 学院工学研究院 (札幌市)	20名	本NPO会員等50名	40

バイオマス 利活用を推 進するため の研究開発 事業	○会員研修 ①視察会（1回） ②市内開催セミナー への派遣 ③市外開催セミナー への派遣	平成30年4月1日	道内 市内 市外	4名 20名 6名	会員50名 会員延べ100名 会員10名	100 100 180
		～平成31年3月31日 日まで				
その他バイ オマス利活 用を推進す るために必 要と認めら れる事業	○北海道バイオマスネ ットワーク会議との連 携事業 ○イベント補助 （イベント後援など）	平成30年4月1日	道内	10名 10名	道内市町村担当 者、関係団体100名 道内市町村担当 者、一般道民など 50名	0 0
		～平成31年3月31日 日まで				
		平成30年4月1日				
		～平成31年3月31日 日まで				

H30年度 活動計算書
H30年4月1日からH31年3月31日まで
特定非営利活動法人 バイオマス北海道
(単位：円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
一般個人会員会費（15人×2,000円）	30,000		30,000
フェロー個人会員会費（15人×5,000円）	75,000		75,000
企業・団体会員入会金・会費 （14団体×30,000）	420,000		420,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0		0
4 事業収益			
事業収益等	0		0
5 その他収益			
受取利息	0		0
経常収益計	525,000	0	525,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		0
人件費計	0	0	0
(2) その他の経費			
謝金	50,000		50,000
旅費交通費	380,000		380,000
借料	100,000		100,000
負担金	100,000		100,000
会議費	40,000		40,000
予備費	100,000		100,000
その他経費計	770,000	0	770,000
事業費計	770,000	0	770,000
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	210,000		210,000
人件費計	210,000	0	210,000
(2) その他の経費			
備品・消耗品費	10,000		10,000
通信費	10,000		10,000
交通費	57,000		57,000
予備費	50,000		50,000
その他の経費計	127,000	0	127,000
管理費計	337,000	0	337,000
経常費用計	1,107,000	0	1,107,000
当期経常増減額	△ 582,000	0	△ 582,000
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 582,000	0	△ 582,000
前期繰越正味財産額	1,768,486	0	1,768,486
次期繰越正味財産額	1,186,486	0	1,186,486

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	普及啓発・事業	研究開発事業	その他必要と認められる事業	受託事業	支援等の事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費						0	525,000	525,000
2. 受取寄付金						0		0
3. 受取助成金等	0					0		0
4. 事業収益	0			0	0	0		0
5. その他収益						0		0
経常収益計	0	0	0	0	0	0	525,000	525,000
II 経常費用								
1. 事業費								
(1) 人件費								
給料手当	0	0	0	0	0			
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
謝金	50,000	0				50,000		50,000
旅費交通費	100,000	280,000	0	0	0	380,000		380,000
借料	0	100,000				100,000		100,000
負担金	0	100,000				100,000		100,000
会議費	0	40,000				40,000		40,000
予備費	50,000	50,000				100,000		100,000
その他経費計	200,000	570,000	0	0	0	770,000	0	770,000
事業費計	200,000	570,000	0	0	0	770,000	0	770,000
2. 管理費								
(1) 人件費								
給料手当	0	0	0	0	0	0	210,000	210,000
人件費計	0	0	0	0	0	0	210,000	210,000
(2) その他経費								
備品・消耗品費						0	10,000	10,000
通信費						0	10,000	10,000
交通費							57,000	57,000
予備費						0	50,000	50,000
その他経費計	0	0	0	0	0	0	127,000	127,000
管理費計	0	0	0	0	0	0	337,000	337,000
経常費用計	200,000	570,000	0	0	0	770,000	337,000	1,107,000
当期経常増減額	△ 200,000	△ 570,000	0	0	0	△ 770,000	188,000	△ 582,000